



シナは何千年前からずっと皇帝、官僚が主導する階級社会だから、シナ人の頭の中には階級の観念が根強い。権力者である役人、知識人などはいつも一般人を見下している。

去年シナの河北省では現地公安局局長の息子が飲酒運転で人を轢いたにも関わらず、威張った態度で「俺の親父は李剛だ」と逆切れして激怒した事件があった。

しかしこのような状況がシナ社会での普遍的な現実であり、シナの官員および家族は普通の人よりとても大きな特権を持っている。

メディアに暴露されたわずかな事件は、ただシナ社会の氷山の一角にすぎない。シナ人はどこに行っても、権力、権威を重要視する本質は変わらない。

以前、私のブログの読者は、単なる日本社会の「不満分子」、馬鹿だと批判するコメントがあった。さらに行動する社会運動の参加者に対して、妄想的に「日本社会の最貧者」のタイトルをつけて嘲笑した人もいた。そのような発言をした人は、シナのネット工作員かどうか知らないけれど、差別主義者であるにちがいない。

実は私は、以前あるシナ政府系工作員から下記のような発言を聞いたことがある「日本の右翼は低学歴、低所得の頭が悪い奴、きちんと教育を受けた日本人知識人、政治家、有名人は殆どシナのことを尊敬している。」

この発言は、シナ共産党が得意とする話であるが、日本人愛国者を貶めながらシナ式の自画自賛であり、また、シナ人の一般人への差別主義思想も反映している。

長い間、私は一般人を見下すことはシナ特有なことと思ってのだが、日本社会のことを色々知った後、そのような現象は日本社会でも存在していると感じた。

独裁国家シナと比べて、露骨な差別がないかもしれないが、権威を振りかざし、成功者のみ崇拜する一面も見ることができる。

特に、巨大発信力を持つ日本のマスコミ、発言力を持つ言論界の知識人、経済を牛耳っている財界企業家、国家政権を操っている政治家は、いつも日本の国民を馬鹿にしている。

なぜGDP三位の国が自称GDP二位のシナへODA援助を続けなければならないのか？

しかも、その国は日本の敵国で、核ミサイルを含み、日本向け攻撃用ミサイルは数百個以上用意している。

さらに民主党政府は、シナへの黄砂対策費用として1兆7500億円を提供し、日本の除雪費用はただ190億円しかないという。

なぜ日本人の血税を日本人自身のためではなく、敵のために使うのか？シナのGDP（一般シナ人は「鶏の屁」と譬えて皮肉している）は日本を超えたとか、シナの国際学力試験は世界一になったとか、一旦、シナ、特亜国家の素晴らしい「成績」があると日本のマスコミは自国の荣誉よりもっと喜んで大きく取り上げている。

どうしてそんなおかしく、不条理なことに対して、日本国民はまだ我慢することができるのか？

日本国を操縦している権力者達は、本当に日本の普通の国民に少しでも配慮しているだろうか？90%以上の日本国民は対シナODA継続を反対する中、外務省は強行に当面続ける立場を表明。

日本人の民意を無視しているのではないか？日本人は権力者になめられ過ぎている。

だから、彼らは少しも気兼ねず、日本人の血税をどんだん敵人に贈り、日本人、日本人の子孫を殺す武器を買わせている？日本人！もう怒らないといけない。

自分の手で、このような不正常的な現実を変えよう。

ある日本人読者の方は私に「シナ豚さんのシナ背景プラスその作文能力で、もしシナを賛美し、『日支友好』を提唱するブログを作り、今のように人気ブログ上位となったら、きっと日本のマスコミはシナ豚さんのブログを取り上げ、沢山の称賛をもらえ、有名になれるかもしれない。しかしシナ豚さんは反シナ共産党、反日本売国奴を叩く道を選んだので、本当に何にもならない」高すぎる評価を受けてありがたいが、正直言って私自身は有名になりたくない。

私は一般の日本人を愛しているが、反日日本人、日本の売国奴を愛していない。彼らはいくら金銭、権力を持っていても、私と関係がない。

私は拝金主義者ではない、老後自給自足の農民として日本で生活することができれば、十分満足できる。

日本の伝統文化が好きで、命をかけて、この土地で暮らしている日本人を特亜の脅威から守ってあげたい気持ちだけでこのブログを書いている。

さらに多くの日本人が、エジプトの人達と同じような勇気を出し、この国を支配する権力者を打倒し、日本人自身の利益に基づいた国家を作って欲しい。

